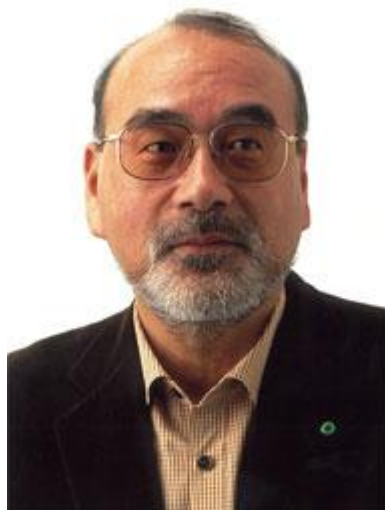


福井 昌平氏プロフィール



(株)コミュニケーション・デザイン研究所

代表取締役社長

日本デザインコンサルタント協会会員

日本 CI 会議体会員

日本イベント学会会員

東京ファッション協会会員

山陰経済経営研究所アドバイザー

1946 年(昭和 21 年)鳥取県生まれ。電気通信大学応用電子工学科中退。1984 年から 1992 年まで(株)電通の嘱託社員として、広告マーケティング以外の新たな顧客サービスの企画開発に携わる。CI 戦略、CC 戦略、ブランドエクイティー戦略、都市開発、大型イベント開発等の新規事業開発に参加。企業、都市、行政の経営戦略としてのコミュニケーション計画の重要性を提唱して、1985 年に(株)コミュニケーション・デザインを創業。1991 年に(株)コミュニケーション・デザイン研究所を創立させ、コンサルタントから実践プログラム開発までの一貫サービスを展開している。

主なプロデュース実績

【CI 関係】

- 国鉄民営化計画(最後の国鉄総裁より特別広報社員を委嘱される。)—JR のネーミング開発、デザイン開発プロジェクトに参画
- 全日空の機体デザイン開発及び CI 計画、社内活性化運動のトータルプロデュースに参画
- NTT、東京電力、三井化学、JR 貨物、富士通等々の多数の企業 CI プロデュースに参画
- 富士ゼロックスの「New Work Way」キャンペーンや鐘紡の「芸術化産業宣言」プロジェクトの企画立案に参画
- セゾングループのグループ CI 及び「良品計画」上場にともなう「新ビジョン開発」及び社員参加プロジェクトのトータルプロデュース
- 「東京電話」「九州電話」のブランド開発と市場導入キャンペーンをトータルプロデュース
- 首都高速新 VI システムのトータルプロデュース
- 熊本県、高知県、福井県等の地域 CI 計画のトータルプロデュースに参画

【スペース・コミュニケーション関係】

- 大阪ガス「ガス科学館」リニューアルのトータルプロデュース
- 東京電力「新エネルギー・パーク」のトータルプロデュース
- 「恵比寿ガーデンプレイス」のネーミング開発及び VI システムのトータルプロデュース
- 名古屋デザイン博、横浜 YES 博、大阪・花の万博等の基本構想策定に参画
- 世界都市博(東京)の企画・事業プロデュースに参画
- ジャパンエキスポ「山陰・夢みなど博」のトータルプロデュース

主な委員等の就任歴

- 通産省／(財)日本ファッション協会「ファッションタウン推進委員会」委員
(平成 6 年度から継続中)
- 墨田区「ファッションタウン推進協議会」専門委員
- 八王子市「ファッションタウン推進協議会」特別委員(平成 8 年度から継続中)
- 桐生市「ファッションタウン桐生推進協議会」特別委員(平成 8 年度から継続中)
- 国土庁「ファッションタウンづくり研究会」専門委員(平成 6 年度／7 年度)
- 愛媛県「瀬戸内海大橋完成記念事業研究会」企画委員(平成 7 年度／8 年度)
- 2002 年ワールドカップ日本招致委員会・招致企画アドバイザー(平成 7 年度)
- 鳥取県「公園都市構想企画推進協議会」委員(平成 8 年度)
- 鳥取県「山陰・夢みなと博覧会」企画事業プロデューサー(平成 7 年度／8 年度／9 年度)
- 今治市「海の都のフェスティバル」総合アドバイザー(平成 10 年度／11 年度)
- 静岡県「伊豆新世紀創造祭」統括ディレクター(平成 10 年度／11 年度／12 年度)
- 神奈川県「ロボリンピック 2001(仮称)」企画専門委員(平成 10 年度)
- 「ロボット創造国際競技大会神奈川 2001」企画・事業プロデューサー(平成 11 年度／12 年度／13 年度)
- ジャパンエキスポ「北九州博覧祭 2001」企画・事業プロデューサー(平成 11 年度／12 年度／13 年度)
- 甲州街道 400 年祭「甲州夢街道 2001」トータルプロデューサー(平成 12 年度／13 年度)
- 2005 年日本国際博覧会(愛・地球博)チーフ・プロデューサー(平成 13 年度～現在)
- 平城遷都 1300 年記念事業協会チーフ・プロデューサー(平成 17 年度～現在)